

令和7年度 安芸太田町教育委員会実施

児童・生徒及び保護者アンケート結果について

1 はじめに

安芸太田町教育委員会では、「発展可能な町の創り手の育成」と「安芸太田町らしいウェルビーイングの向上」の実現に向け、児童・生徒及び保護者の皆様を対象としたアンケート調査を実施しました。

本調査は、子どもたちや保護者の皆様の率直な声を伺い、学校教育や教育行政の改善・充実につなげることを目的として実施したものです。

ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

2 調査概要

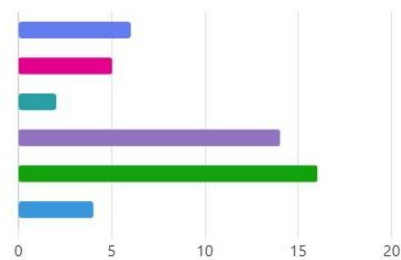
項目	内容
調査期間	令和8年3月～4月
調査対象	町内児童(4～6年生)・生徒及び保護者
実施方法	Microsoft Forms による回答
回答者数	児童・生徒 47 名、保護者 65 名
調査目的	学校教育及び教育施策の改善・充実

3 アンケート結果

(1)「次世代の参画（こどもと若者の意見表明）と町の未来に関するアンケート」 児童・生徒編

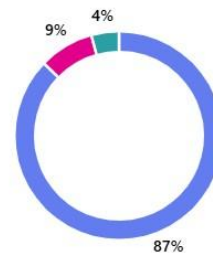
1. あなたの学年を教えてください。

● 小学4年生	6
● 小学5年生	5
● 小学6年生	2
● 中学1年生	14
● 中学2年生	16
● 中学3年生	4



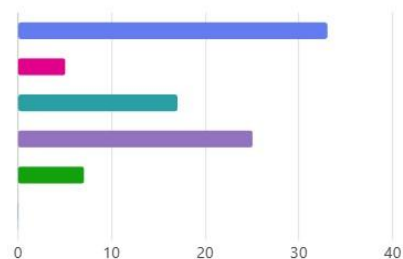
2. 自分に関係のあることについて、自分の考えや気持ちを自由に言える「権利（けんり）」があることを知っていますか？

● 知っていて、大事なことだと思う	41
● 聞いたことはあるけど、よく分からない	4
● 知らなかった	2



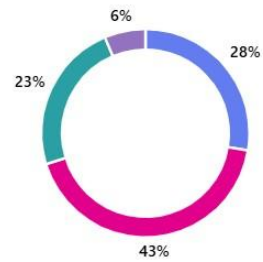
3. 町や社会の出来事（ニュース）は、ふだん何から知りますか？（あてはまるものをすべて選んでください）

● テレビ、新聞、ニュースサイト	33
● 町からのお知らせ（広報紙など）	5
● SNS（YouTube, TikTok, X, Instagramなど）	17
● 家族や友だち、先生から聞く	25
● 特に気にしていない	7
● その他	0



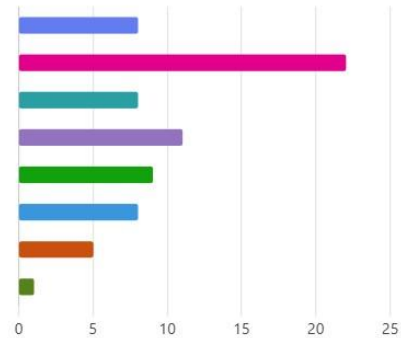
4. あなたは、町をよくするために、自分の意見を伝えたいと思いますか？

● そう思う	13
● 少しそう思う	20
● あまり思わない	11
● 思わない	3



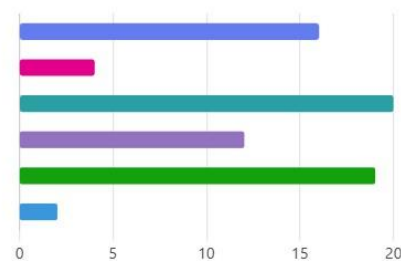
5. 前の質問で答えた理由に一番近いものはどれですか？（あてはまるものをすべて選んでください）

● 伝えたいこと、こうしてほしいことがあるから	8
● 意見を言えば、町が良くなるかもしれないから	22
● 言わないと、大人の人には伝わらないと思うから	8
● どうやって意見を言えばいいかわからないから	11
● 意見を言っても、どうせ変わらないと思うから	9
● 自分の意見に自信がない、または言うのが恥ずかしい・面倒だから	8
● 特に伝えたい意見はないから	5
● その他	1



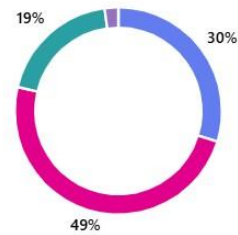
6. どんな方法なら、意見を伝えやすいですか？（あてはまるものをすべて選んでください）

● 会って話す	16
● オンライン（ビデオ通話など）	4
● スマホやパソコンのアンケート	20
● LINEなどのチャット、SNS	12
● 紙のアンケート	19
● その他	2



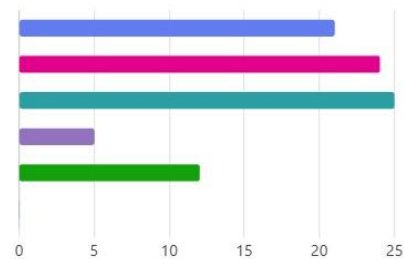
7. どんな相手になら、意見を伝えやすいですか？

● 自分と年が近い人	14
● 知っている人（先生、地域の人など）	23
● 誰でも気にしない	9
● その他	1



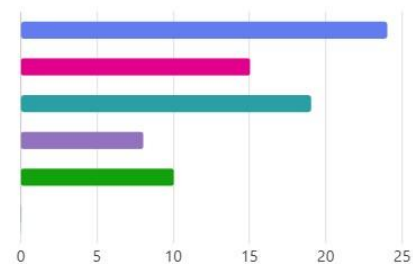
8. どんな工夫やルールがあれば、もっと意見を言いやすいと思いますか？（あてはまるものをすべて選んでください）

● 伝えた意見がその後どうなったか教えてもらえる	21
● 名前や顔を出さなくてもよい	24
● 友だちと一緒にだったり、他の人の意見を聞いたりできる	25
● 意見のまとめ方や伝え方を教えてもらえる	5
● 学校の授業などで意見を言う時間がある	12
● その他	0



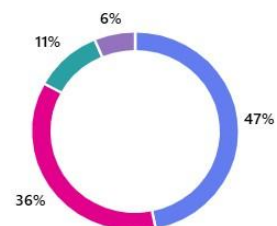
9. 学校や町のことについて、どんなことに関心がありますか？意見を伝えたいですか？（あてはまるものをすべて選んでください）

● 学校のルールや勉強、部活動について	24
● 公園や遊び場、安心して過ごせる場所について	15
● 地域のイベントやお祭りについて	19
● 将来の仕事や夢について	8
● 特に伝えたいことはない	10
● その他	0



10. あなたは、学校生活の中で、先生やクラスの友達に自分の意見や気持ちを伝えていきますか？

● よく伝えている	22
● ときどき伝えている	17
● あまり伝えていない	5
● まったく伝えていない	3



11. 学校や安芸太田町に「こうなったらもっといいな」と思うことや意見があれば、何でも自由に書いてください。

* 要約

○学校・教育に関する意見

- ・学校間交流を増やし、他校の学習や活動を知る機会を充実してほしい。
- ・林業体験などの体験活動を増やしてほしい。
- ・校則の見直しや、子どもの自主性を尊重した学校づくりを進めてほしい。
- ・部活動の時間や設備、種類を充実させてほしい。
- ・小学校での活動を中学校でも継続できる環境を整えてほしい。
- ・地域の方と学校が交流する機会を増やしてほしい。

○買い物・飲食環境に関する意見

- ・買い物や食事ができる店舗を増やしてほしい。
- ・身近な場所で日用品や食料品を購入できる環境を充実してほしい。
- ・気軽に休憩や飲食ができる場所がほしい。

○子どもの居場所・遊び場に関する意見

- ・子どもが安心して遊べる場所を増やしてほしい。
- ・安全に利用できる公園や交流スペースを整備してほしい。
- ・芸術や花などを活用した魅力ある景観づくりを進めてほしい。

○地域づくり・イベントに関する意見

- ・年齢を問わず参加できるイベントを増やしてほしい。
- ・定期的に地域イベントを開催してほしい。
- ・あいさが広がる温かい地域になってほしい。

○安全・生活環境に関する意見

- ・災害時に住まいを失った人への支援体制を充実してほしい。

- ・ごみの少ないきれいなまちを目指してほしい。
- ・公共施設や交通安全施設の配置を見直し、効率的なまちづくりを進めてほしい。

○地域バランスに関する意見

- ・一部地域だけでなく、町全体で施設やサービスが利用しやすい環境を整えてほしい。
- ・生活に必要な機能や交流の場を各地域にバランスよく配置してほしい。

(2)「次世代の参画（こどもと若者の意見表明）と町の未来に関するアンケート」 保護者編

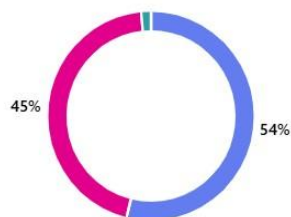
1. あなたは、こどもが自分に関わる事柄について自由に意見を表明する権利（意見表明権）を、どの程度重要だとお考えですか。

● 非常に重要だと思う	37
● 重要だと思う	28
● あまり重要だと思わない	0
● 重要ではないと思う	0

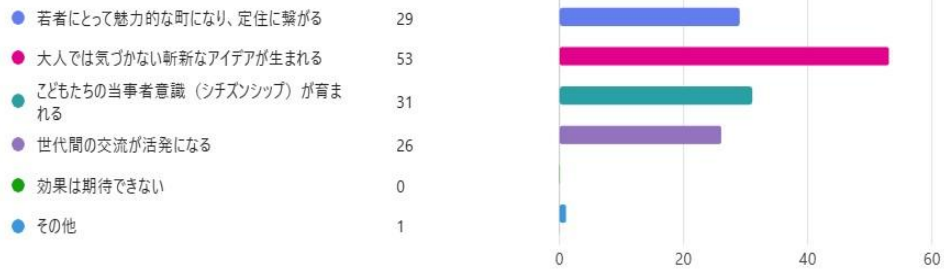


2. あなたは、こどもや若者の意見を町の政策や事業に反映させることを、どの程度重要だと思いますか。

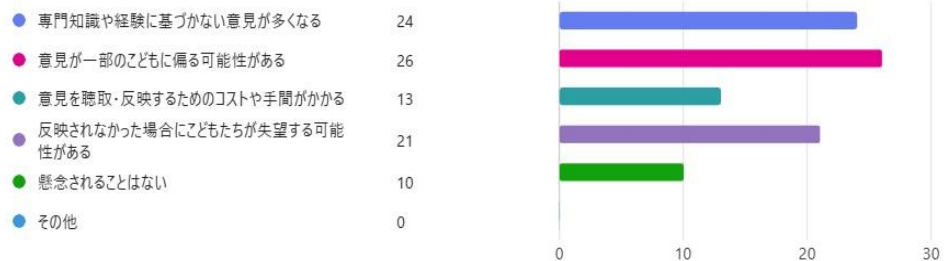
● 非常に重要だと思う	35
● 重要だと思う	29
● あまり重要だと思わない	1
● 重要ではないと思う	0



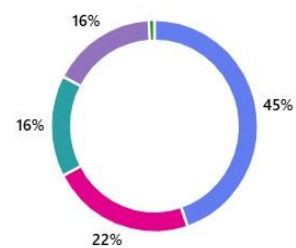
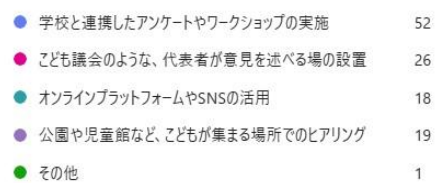
3. こどもの意見を町づくりに活かすことで、どのような効果が期待できると思いますか。（複数回答可）



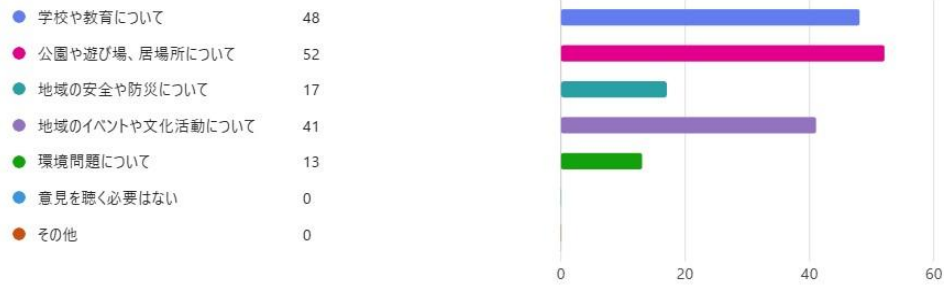
4. こどもの意見を町づくりに活かすことに、どのような懸念がありますか。（複数回答可）



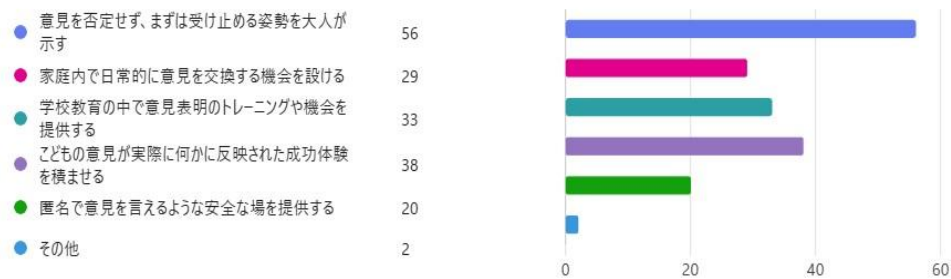
5. 町がこどもたちの意見を聴くために、どのような方法が効果的だと思いますか。（複数回答可）



6. 特にどのような分野について、子どもたちの意見を積極的に聴くべきだと思いますか。（複数回答可）



7. 子どもたちが、家庭や社会でより意見を伝えやすくなるために、どのような工夫や配慮が必要だと思いますか。（複数回答可）



8. あなたのお子さまは、家庭や学校において、ご自身の意見や考えをどの程度伝えていらっしゃると思われますか。



9.「こどもが参画する町づくり」について、ご意見・ご提案がありましたら自由にお書きください。

* 要約

○子どもの意見表明・参画に関する意見

- ・子どもが主体となって企画や運営に関わる機会を増やしてほしい。
- ・子どもが自由に意見を述べ、その意見が尊重される環境づくりを進めてほしい。
- ・子どもと大人が同じ目標を共有しながら対話できる機会を増やしてほしい。
- ・子どもの声を直接聞く場を継続して設けてほしい。

○多様な交流・学びに関する意見

- ・移住者や地域外の人との交流を通して、多様な価値観に触れる機会を増やしてほしい。
- ・様々な職業や社会経験に触れられる学びの機会を充実してほしい。
- ・町外との交流や広い視野を育む取組を進めてほしい。

○地域と子どもの関わりに関する意見

- ・子どもと地域住民、行政が日頃から気軽に対話できる関係づくりを進めてほしい。
- ・子どもの健やかな成長を支える地域づくりを進めてほしい。

○教育環境に関する意見

- ・子どもの興味や特性に応じて選択できる活動や部活動を充実してほしい。
- ・学校や教育環境の在り方について、将来を見据えた検討を進めてほしい。

○未来のまちづくりに関する意見

- ・子どもたちが夢や希望を持ち、わくわくする未来を描けるまちづくりを進めてほしい。
- ・子どもの意見をまちづくりに生かし、将来を見据えた施策につなげてほしい。
- ・子どもがまちづくりに参画する取組を継続・発展させてほしい。

4 おわりに

アンケート結果からは、子どもたちが地域や学校に対して様々な思いや願いを持っていることが改めて分かりました。

私たちは、子どもたちを教育の対象としてだけでなく、共に未来を創るパートナーとして捉えています。

これからも子どもたちの声に耳を傾け、その思いを学校づくりやまちづくりにつなげながら、「発展可能な町の創り手の育成」と「安芸太田町らしいウェルビーイングの向上」の実現を目指してまいります。

令和8年6月

安芸太田町教育長 大野 正人